

まず、この研修会に参加できたことをとても嬉しく思います。私は将来外国語を使った仕事をしたいと考えているので、この研修会はとても大きなチャンスでした。

エネルギーについてしっかりと勉強したのはこれが初めてでした。事前研修会では原子力やその他のエネルギーについて一から学びましたが、最初はとても理解に苦しみました。しかし何度も同じ話を聞いたり実際に施設を見学したりすることで、だんだんと理解できるようになっていきました。

フランスとスウェーデンの12日間では、本当にたくさんのことを学ぶことができたと思います。

フランスではまずアレバ社のラ・アーク再処理工場へ行きましたが、それぞれのエリアを出るたびに手足の放射線量を測定しました。また、フランス国内の原子力関係の施設は環境に与える影響の数値を年に3回公表することが義務だそうです。フランスで原子力の大きな事故があったわけではありませんが、働いている人の安全対策や環境への配慮はともしっかりしていると思いました。

スウェーデンではロイヤルシーポートという、環境に優しい町づくりに取り組んでいるエリアを訪れました。お話を聞いたり実際に町を歩いたりして感じたことは、環境のことだけでなくそこに住む人のこともよく考えているということです。環境についての主な工夫に、排気ガスをできるだけ抑えるために資材などはトラックに一度に満杯にして持ってくるというものがありました。こうすることでこのエリアに入ってくるトラックを減らすことができます。住民にも、自動車よりも自転車を推奨しているそうです。このように、自然に対してもとても気をつけています。また一般的な家庭でも排水・廃棄物がエネルギーとして戻ってくる仕組みがあったり、太陽熱・地熱エネルギーを利用していたりするそうです。騒音防止のために船や車の通る場所の近くには住宅でなく会社をおいたり、劇場を建てて地域活性化を図ったりなど、本当に環境だけでなく住民中心の町でもありました。現在の日本と比べるととても進んでいて、理想的な町であると感じました。

同じくスウェーデンのフォルシュマルク原子力発電所を訪ねた際に、“これがあつたら福島第一原発の事故は起こらなかったかもしれない”というフィルターベントがこの原子力発電所には付いているというお話を聞きました。実際にこのフィルターベントの効果が事故で示されたわけではないので言い切ることはできませんが、それでもこれが福島の原子力発電所にも付いていたならあれほど悲惨な事故にはならなかったのではないのでしょうか。このことから原子力発電所をもつ国同士、世界全体で情報の共有が必要ではないかと私は思いました。そうすることで事故を防ぐことができると思うし、万が一起きたとしても被害を抑えることができるのではないかと思います。

フランスとスウェーデンでは現地の高校生とエネルギーについてディスカッションもしてきました。その中でも、スウェーデンの高校生の発言がとても心に残っています。それ

は、「原子力発電は環境も汚さないし効率もいいからとても良い発電方法だと思う。ただ一つ不安要素があるとしたら、放射性廃棄物の処理の問題だろう。」という言葉です。スウェーデンでは地震は全くと言っていいほど起こりません。高校生たちも再生可能エネルギーで全てまかなうのが理想だが、それが見つかるまでは原子力発電は維持していても良いという考えで原子力発電は危険であるというイメージはあまりないそうです。地理的な問題では日本とスウェーデンとで原子力発電の危険性は大きく違ってきますが、放射性廃棄物の処理は原子力発電所をもっている以上共通して免れることのできない義務です。使用済み燃料を全く害の出ないようにするまでは、数万年、またはそれ以上の歳月が必要となります。それだけ先のことですから、世界がどう変わっているかは想像できません。私たちは自分たちの子孫へ不安要素を残していくことになるのです。現在日本では、高レベル放射性廃棄物の最終処分場が未だに決まっていません。やはり自分の住んでいる場所に放射線を出すものがあると思うと不安はあるかもしれませんが、それはしっかりと処理されたものであり、人体・環境にほとんど害はないはずですが、私たちは少しでも早く最終処分場の問題を解決し、未来への不安要素をこれ以上先延ばしにしてはいけなかったと思います。

この研修会を通して、私たちが解決すべき課題はまだまだあるのだと感じました。最終処分場の問題もそうですし、原子力発電所の安全性、効率よく発電できる再生可能エネルギーの発見など、ほかにもたくさんあります。これらの解決のためには、フランスやスウェーデンのように学生の頃からエネルギーの知識を身につけることや国民の広い理解、世界全体での情報交換などが必要であると感じました。

最後になりますが、フランスとスウェーデンでできた友人たちとの繋がりを大切に、これからも交流していきたいと思います。そして、研修会に参加させてくれた、関わってくれた全ての方々に感謝します。この貴重な経験を将来に活かしていきます。

本当にありがとうございました。